

国語

公募制推薦

評論・随筆を中心とした現代文により、大学での学修に必要な基本的な国語力を測る。漢字の読み書きや語彙（熟語・慣用句など）といった言語知識を問う設問に加え、文脈に即した接続語や適語を補充させる設問を通じて、文章の論理的展開を的確に読み取る力を評価する。また、文章全体の論理構成や要旨を把握する読解力を測るとともに、筆者の論理を追いながら自らも思考を重ね、的確な語彙を選択して表現する能力が備わっているかを確認する。これらにより、大学の学修に求められる読解力、語彙力、論理的思考力、判断力、および言語の運用に関わる能力を総合的に問うことを意図している。

一般選抜

【現代文】

評論・随筆を中心に出题し、漢字の読み書き、語彙（熟語・慣用句など）といった言語知識を問うとともに、文脈に即した接続語や適語を補充させる設問を通じて、文章の論理的展開を的確に読み取る力を評価する。文章全体の論理構成や要旨を把握する読解力を測るとともに、筆者の主張とその根拠の関係を理解し、論理の展開を追いながら思考する能力を問う。これらにより、大学の学修に求められる読解力、語彙力、論理的思考力、判断力を総合的に評価することを意図している。

【古文】

古語・文法・敬語などの基礎的な知識が備わっているか、また古典の内容を正確に理解できるかを確認する。平安時代以降の様々な文章を出題し、古典を読むために必要な文法事項や古典特有の語句の意味・用法について理解しているかを測り、基礎的な古文読解能力を問うことを意図している。